

## 第44回秋田市地域公共交通協議会

### 議 事 要 旨

日 時：令和7年7月29日（火）10時から11時まで

会 場：秋田市八橋運動公園球技場 1階会議研修室

委員定数：23名

出席委員：23名（うち代理出席9名）

会議内容：以下のとおり

- 1 開 会 （略）
- 2 会長あいさつ（略）
- 3 議 事

#### 【協議1】第4次秋田市公共交通政策ビジョン等の策定方針等について

|     |            |
|-----|------------|
| 事務局 | （資料に沿って説明） |
|-----|------------|

|    |                                                                                                     |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | 秋田市公共交通政策ビジョン（以下「ビジョン」という。）の構成の中で、「バス路線の運営適正化」とあるが、適正化と書かれると現状が適正でないと捉えられる可能性があるため、表現についてご留意いただきたい。 |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|

|    |                                                          |
|----|----------------------------------------------------------|
| 会長 | よりよいものにしていく、という意味での「適正化」だと思うが、誤解を招かないような表現となるよう検討いただきたい。 |
|----|----------------------------------------------------------|

|     |             |
|-----|-------------|
| 事務局 | 表現について修正する。 |
|-----|-------------|

|    |                                                             |
|----|-------------------------------------------------------------|
| 委員 | 第4次ビジョンは第3次ビジョンの評価を行い、その結果を踏まえた内容になるものと考えているが、現在の構成案にはそのような |
|----|-------------------------------------------------------------|

|     |                                                                                                         |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | 項目がないように見受けられる。                                                                                         |
| 事務局 | 第3次ビジョンにおける前計画の評価は、第4次ビジョンでは参考資料に記載する。ただし、本編に一切記載しないわけではなく、概要を記載する形としたい。                                |
| 会長  | 国の方針に沿った構成としているようだが、第3次ビジョンの評価について、本編に必要な内容を記載いただきたい。                                                   |
| 委員  | アンケートの項目は何か基準に基づいて設定されているのか。また、対象者はどのように選んでいるのか。                                                        |
| 事務局 | 乗換を前提とした公共交通網への再編に対する意向調査としての項目や、第3次ビジョンの評価に関する項目を設定している。<br>WEBアンケートにより、秋田市在住の1200人程度の方に回答していただく予定である。 |
| 委員  | WEBアンケートができない方もいらっしゃるため、そのような方の意見を吸い上げられるような方法についてもご検討いただきたい。                                           |
| 事務局 | ご指摘の通りWEBアンケートが難しい方もいらっしゃるため、方法を検討していく。                                                                 |
| 会長  | アンケート以外に市民の意見を聞く予定はあるか。                                                                                 |
| 事務局 | 原案を作成した段階でパブリックコメントを実施予定である。                                                                            |
| 会長  | パブリックコメント以外にも意見を聞く機会を作れるのであればぜひお願いしたい。色々な方の意見を拾い上げられるようにしていただきたい。                                       |

|     |                                                                                                                                                                                                                              |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員  | <p>バス事業は秋田中央交通（株）の営利事業である一方、利用者にとっては公共交通である。</p>                                                                                                                                                                             |
|     | <p>市民一人ひとりが公共交通を１回でも多く利用することで守っていくというマインドを市としてどのように醸成していくのかをぜひビジョンに記載いただきたい。</p>                                                                                                                                             |
| 事務局 | <p>持続可能な公共交通網の実現に当たっては、黒字路線ばかりを運行するのではなく、場合によっては採算が取れない路線の運行も必要となる。事業者の取組だけでは限界があるため、どのような形であれば運行が可能なのか、秋田中央交通（株）と協議しながら検討を進めていきたいと考えている。</p> <p>意識の醸成についても、公共交通利用の促進ということで、市からの呼びかけを施策として位置づけている。様々な媒体を用いて市民への呼びかけをしたい。</p> |
| 会長  | <p>第３次ビジョンの中で意識の醸成に関する記載はあったかどうか。あったのであれば第４次ビジョンでも同様の記載をお願いしたい。</p>                                                                                                                                                          |
| 委員  | <p>資料を読んだが堅い印象を受けた。もう少しソフトなものにできないものか。</p> <p>第４次ビジョンが第３次ビジョンの流れを汲んだものになると思うが、時代の変化もあることから、その変化をどのように捉えて反映するのか。</p> <p>また、第４次ビジョンの目玉を押し出していく必要があるのではないか。</p>                                                                 |
| 事務局 | <p>今回お見せしている資料ではどうしても堅い印象になるかもしれない。今後作成を進めるに当たり、市民の皆様に分かりやすいものとなるよう努めたい。</p>                                                                                                                                                 |

第4次ビジョンは基本的には第3次ビジョンの発展形となるが、乗換を前提とした路線網の構築により選択肢を増やすということを進めていきたい。

高齢化・人口減少という流れは第3次ビジョンから引き続き加速していく課題であり、その対応としての路線再編網が核になる取り組みという認識を持っている。

委員

第4次ビジョンで公共交通の質を落とさずに再編するということだと思うが、現時点での資料では良く分からない。現行通り秋田駅に集まってくる路線を、複数の結節点に集める形にするのだと思うが、伝わりにくい。アンケートを実施する際は、この点が分かるような内容としていただきたい。

事務局

現状と再編の方向性はご認識の通りである。地域により運行頻度に偏りがあることから、運行頻度を平準化するために乗換拠点を設定、短距離路線で高頻度運行を行う形への再編を目指しているもの。

アンケート実施時には前提となる方針をご理解いただけないと回答が難しいと考えられることから、説明を行ったうえで回答いただくような形としたい。

会長

おそらくアンケートに関するご意見は、乗換拠点が具体的にここだと示すのか、一般論として示すのかどちらにするのか、という話だと思う。現状具体的などころまで聞けないのではないかなと思うがいかがか。

事務局

現状では一般論として聞かざるを得ない状況である。具体の場所は事業者との調整後に示していく予定。

会長

具体の場所を示してしまうと、示した場所に限った議論になってしまう面もある。一長一短であり、どちらを取るかという話になる。

|      |                                                                                                                                                                   |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>また、ビジョンの内容について、時代の変化もあるため第3次ビジョンの完全な踏襲ではなく、社会情勢を踏まえての第4次ビジョンである、という表現となるよう留意いただきたい。</p>                                                                        |
| 委員   | <p>デジタルデータに関する記載があるが、今後どのような分析を行うことで、分かりやすい資料が得られるのか教えていただきたい。</p> <p>資料の記載によれば、現状の分析等に活用されて分かりやすい資料になるものと捉えているがどうか。</p>                                          |
| 事務局  | <p>国が示すアップデートガイダンスにおいてどのようなデータがあるか、どのような分析ができるかという手引きが示されている。</p> <p>手引きに沿って、現状分析の実施を行う予定。例えば、人口分布と公共交通を重ね合わせることで、公共交通の空白地域がどこか視覚的に把握できる等、分かりやすい分析ができると考えている。</p> |
| 会長   | <p>今回いただいたご意見等、今後ご検討いただくこととして、協議1を承認してよろしいか。</p>                                                                                                                  |
| 委員一同 | <p>異議なし</p>                                                                                                                                                       |
| 会長   | <p>それでは、協議1を承認することとする。</p>                                                                                                                                        |

**【協議2】 公共ライドシェア（自家用有償旅客運送事業）について**

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 事務局  | <p>（資料に沿って説明）</p>                 |
| 会長   | <p>質問等がないようなので、協議2を承認してよろしいか。</p> |
| 委員一同 | <p>異議なし。</p>                      |

会長                      |        それでは、協議 2 を承認することとする。

**【協議 3】      路線バス「大住・みなみ野団地線」の路線変更について**

事務局                    |        (資料に沿って説明)

委員                      |        (資料に沿って説明)

会長                      |        本年 1 0 月のダイヤ改正で運行本数を増やす予定はあるのか。

委員                      |        現行の 1. 5 ～ 1. 6 倍ほどまで増やす予定である。

委員                      |        新たな回転地の除雪はどうするのか。

委員                      |        秋田中央交通（株）が行う。

会長                      |        これまでに回転地の確保ができない事例はあったか。  
あつたのであれば、その際はどのような対応をしたのか。

委員                      |        同じような事例はあったが、代わりの土地がすぐ見つかったため、  
特に問題にはならなかった。

会長                      |        他に質問等がないようなので、協議 3 を承認してよろしいか。

委員一同                |        異議なし。

会長                      |        それでは、協議 3 を承認することとする。

4    そ   の   他

5    閉        会    (略)